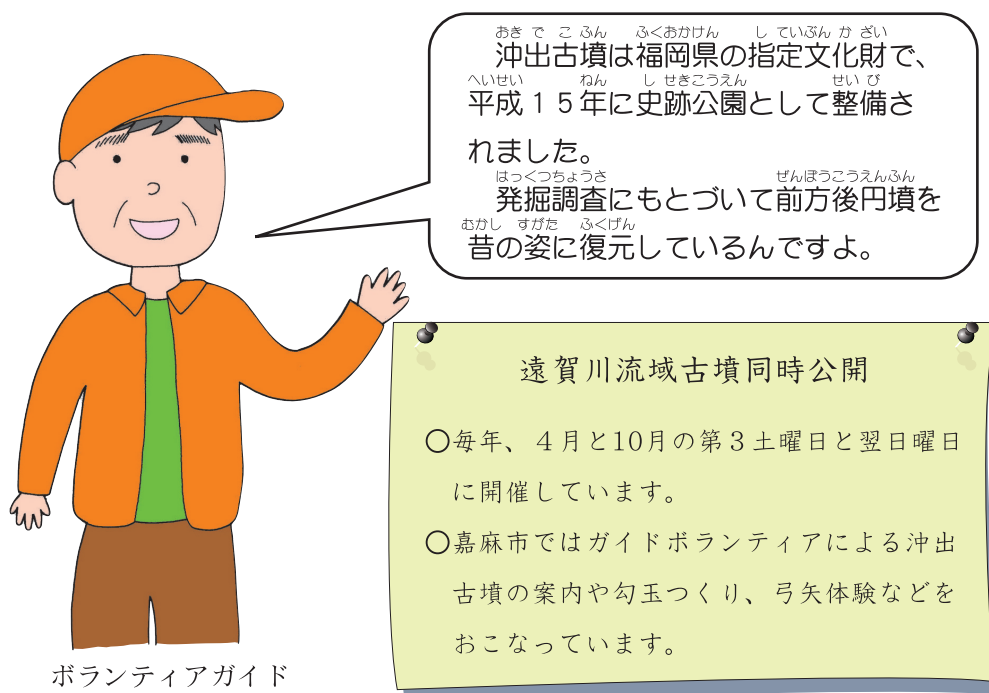


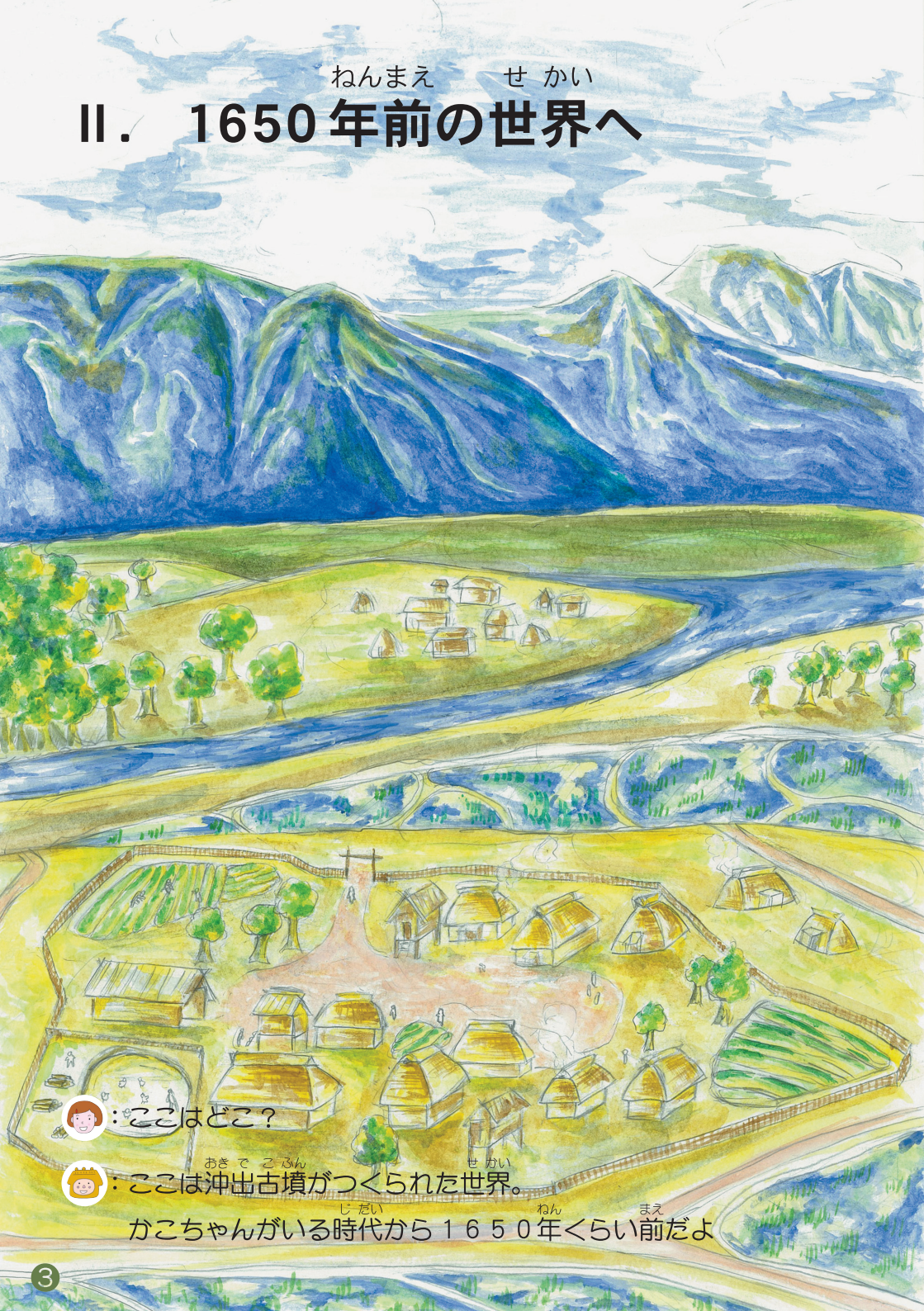


沖出古墳のひみつ

～はるか昔へタイムスリップ～



ねんまえ せ かい II. 1650 年前の世界へ



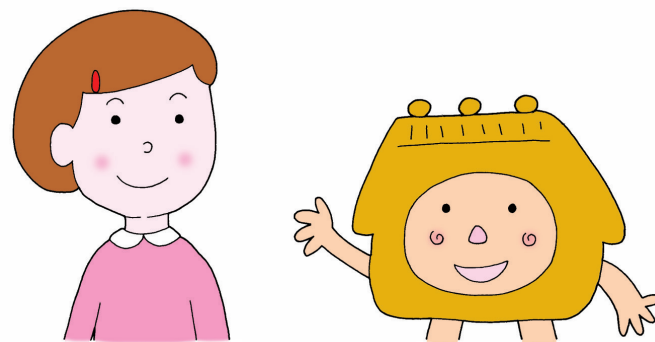
おきで こふん
:ここはどこ？

おきで こふん
:ここは沖出古墳がつくられた世界。

かこちゃんがいる時代から1650年くらい前だよ

壱の巻

クニのまつりごとをつかさどるヤマトには大王とその家臣たちがいた。彼らは地方の王とも結びつき、各地からさまざまな情報や富を手に入れていた。しかし、ヤマトも決して平和ではなかった。権力の座を求めて争いに勝つ者、敗れる者が時とともに移り変わっていった。沖出の王はヤマトで新たに権力をにぎった北の勢力と手を結び、このカマの大地の支配を認められたのである。



いま な ら けん
:ヤマトは今の奈良県あたりだよ。

おきで おう
:沖出の王さまはヤマトともつながりがあったんやね。
でもなんで、大きな古墳をつくったっちゃうの？

おう
:王さまが自分の富や力を周りに示すためだよ。
おきで こふん ぜんちよう
沖出古墳は全長が68mあって、筑豊でも大きな古墳のひとつなんだ。

おきで こふん
沖出古墳がつくられた時代のことを古墳時代ってよんでい
るよ。

ちから あ こ ふん
Ⅲ. 力を合わせて古墳をつくる

式の巻

王の希望により墓は川を望む見晴らしのよい丘に造られた。
王の死後、墓の頂上には亡き王を葬るための石室が設けられ、あの世へと送る儀式がおごそかにとり行なわれた。石室は石の蓋によって閉ざされ、二度と開けられることはなかった。
こうして、たった一人の王のために造られた墓は、この地の繁栄を守る神聖なものである。人々に崇拜されたのである。

おきでさん ぜんほうこうえんさん い
：沖出古墳は前方後円墳って言うんだ。

あし
：うん、さっきガイドさんに教えてもらった。

おう めいれい こふん つく
：これは王さまの命令で古墳が造られているところだよ。

はか あう い とさ
：えっ、お墓なのに王さまが生きちゃった時につくるんやね。
それにしてもたくさんの人が働きようね。

やま けず かわ いし はこ
：山を削ったり、川から石を運んだり、これからハニワもつくらないとね。

こふん ひと ちから ひつよう
：古墳をつくるち、たくさんの人が必要やったんやね。

いの IV. 祈りがこめられたハニワ



おきで こふん
沖出古墳のハニワ



えんとう
円筒ハニワ



つぼがた
壺形ハニワ



ふね えが
船が描かれたハニワ



いえがた
家形ハニワ

参の巻

ハニワづくりは、この地では初めてのことであった。ヤマトからはハニワづくりの工人たちが招かれ、彼らの指導のもとに村人総出でハニワをつくった。

あるハニワ工人が言った。「私は亡き王の魂がつつがなくあの世にたどり着けるよう船の絵を描きましよう。きっと、あの鳥たちが王の魂を乗せた船をあの世まで導いてくれることでしょう。」

おきで こふん
：沖出古墳では、たくさんのハニワがつくられているよ。

まる
：丸いとか、つぼの形とかがあったんよね。
あっ、あとおきまるみたいな家の形もあったばい。

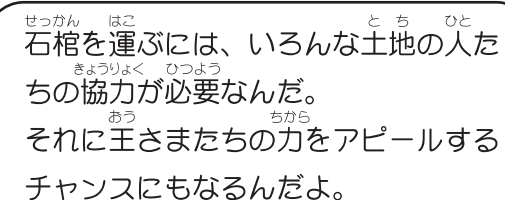
おきで こふん
：じゃあ、なんで古墳にハニワをならべるか知ってる？

おきで こふん
：古墳が立派にみえるようにやない？

おきで こふん
：そうだね。古墳を聖なる空間として区別したり、精霊を招く役割もあったんだ。
沖出古墳では、船の絵が描かれたハニワは太陽が沈む方向に置かれていたんだ。古代人は、船があの世とこの世を結ぶ乗り物と考えていたんだよ。

おきで こふん
：へえ、そうなって！エジプトのピラミッドみたいやね。

いし はこ き
: ええっ! どげんやってこんな石を運んで来たっちゃうの?

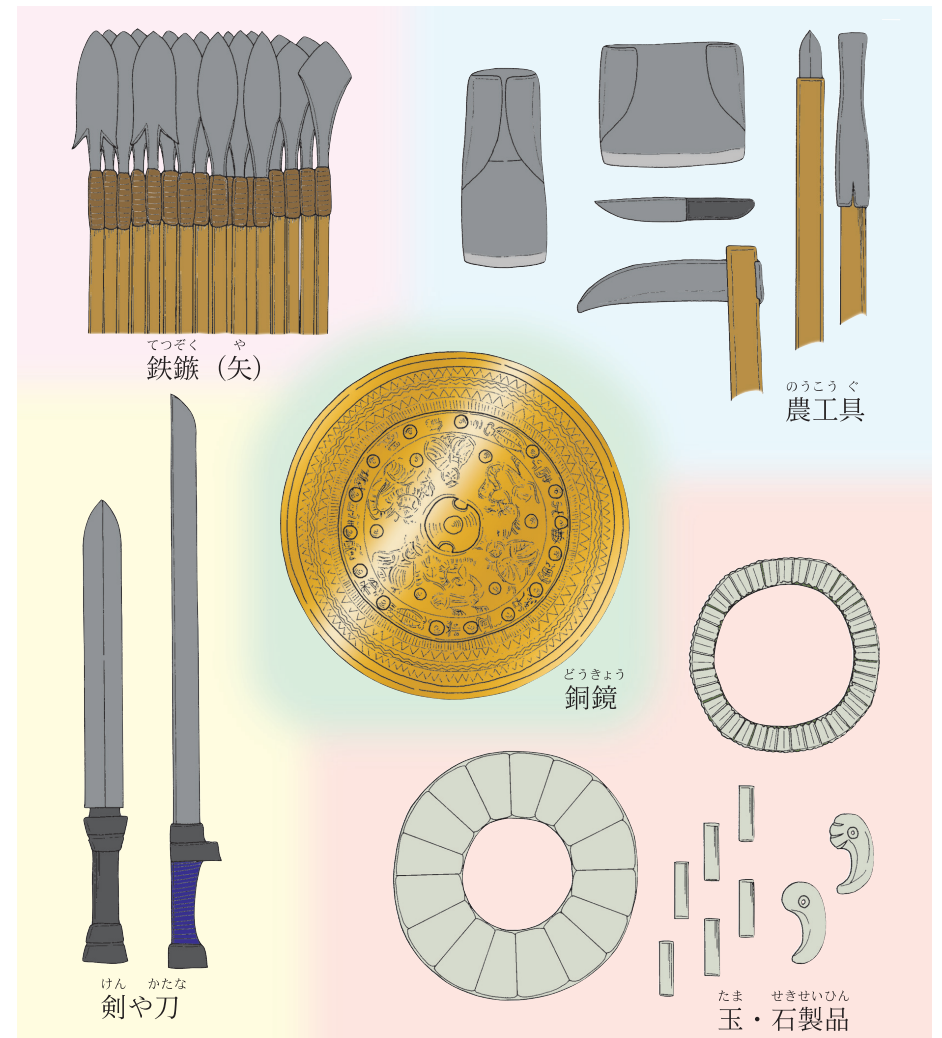


とみ ちから
VI. 富と力のしるし



- こふん たからもの ふくそう
： そうですね、古墳にはたくさんの宝物が副葬されちゃったよね。
- おきで こふん とうくつ
： 沖出古墳は盗掘されていたから、はっきりと分からないけど・・・。
- たからもの めず
： そっか、宝物は盗まれたんやね。
- かたな おの はへん くびかざ よう たま はっけん
： でも、刀とか斧などの破片や首飾り用の玉などが発見されているよ。

- おきで こふん たからもの
： 沖出古墳にはほかにどんな宝物があったんやか？
- おきで こふん じだい ふくそう
： 沖出古墳の時代は、こんなものが副葬されていたんだ。
これらはおうもものこふんぎしきつか
これらは王さまの持ち物や古墳での儀式に使われたものだね。
- こふん
： どの古墳にもあるものなんかな？
- こふん ふくそうひん みぶん せいべつ じだい なかみ すこ
： 古墳の副葬品は、身分や性別、時代によって中身が少しずつ
ちが
違うんだよ。



ぜんき こふん ふくそうひん
前期古墳の副葬品イメージ

えら もの たから
VII. 選ばれし者の宝



か かたち いし
: この変わった形の石はなーん？

うで わ がたせきせいひん よ
: 腕輪形石製品と呼ばれているよ。貝の腕輪を真似てつくったもので、3種類あるんだ。
しゅるい
3種類が全部副葬されていたのは、九州では沖出古墳だけなんだ。

うで わ
: すごーい！これって腕輪なん？

つか たから どう ぐ
: まじないに使われていた宝の道具だよ。

わたし ひろ
: あっそうか！さっき、私が拾ったんも、この石やったんやね。

伍の巻

いにしえの九州では、選ばれし者たちが南の海でとれる貝の腕輪を身につけていた。男にはゴホウラ、女にはイモガイからつくられた腕輪が与えられた。
ときは移り、ヤマトの大王がクニを治めるころ、南の海では、なかなか貝を手に入れることができなかった。
そこでヤマトの大王は北の山でとれるあおく輝く石をもつて貝の腕輪の代わりになるものをつくることにした。

いしかわけん いし
: これらは石川県あたりの石でつくられているんだ。

こん ど いしかわけん とお はこ
: 今度は、石川県かあ。遠くから運ばれてきたんやね。
それにしても、きれいな色の石やね。

こ だいじん いろ しん び ちから かん
: 古代人はこの色に神秘の力を感じていたんだ。



おう まつえい VIII. 王の末裔

こころ：ここら辺じゃ沖出のほかには古墳はなかったと？

こころ：今はなくなっちゃったけど、漆生古墳や次郎太郎1号墳、2号墳などもあったんだよ。どれも大きな古墳だったから、墓の主は沖出の王さまの末裔だったかもね。まだまだほかにも古墳はたくさん残っているよ。

こころ：それじゃあ、ほかの古墳のことも教えて。

こころ：あっ、でもそろそろお別れの時間だ。

こころ：ええー残念！おきまる、また会える？

こころ：その石を持っていれば、また、いつか会えるよ。

きょう
今日はありがとう！
バイバーイおきまる。



じろう たろう ごうふん じんぶつ
次郎太郎1号墳の人物ハニワ



じろう たろう ごうふん たてがた
次郎太郎1号墳の盾形ハニワ



じろう たろう ごうふん すえき
次郎太郎2号墳のハニワと須恵器

おきで こふん じろう たろう こふんぐん しゅつどひん
沖出古墳と次郎太郎古墳群の出土品を
 うす いきょうど かん み い
碓井郷土館へ見に行こう！



うす いきょうど かん

碓井郷土館（福岡県嘉麻市上臼井767番地）

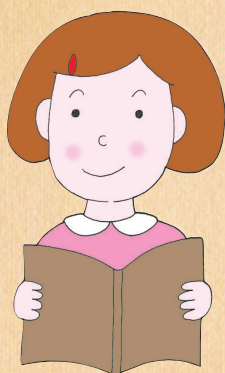
碓井郷土館は織田廣喜美術館と同じ建物内にあります。嘉麻市の主な歴史民俗資料を展示した施設で、嘉麻市域の歴史・文化について学ぶことができます。

- 入館料：無料
- 開館時間：9：30～17：30（入館17：00まで）
- 休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
 年末年始（12/28～1/4）

※その他、展示替え等で臨時休館になることがあります。

あ と が き

- 本書は、嘉麻市の沖出古墳について学ぶことができます。
- 本書には、一部フィクションが含まれています。
- 本書は、嘉麻市生涯学習課のスタッフが作成しました。
- 本書で利用した水彩画のさし絵は、福岡県立稲築志耕館高等学校の美術・陶芸部の皆さんが作成して下さいました。
- 本書に使用した写真は、嘉麻市教育委員会が撮影したものです。
- 本書は国の「地域の特性を活かした史跡等総合活用支援推進事業」にて作成しました。



嘉麻の遺跡ブックレット Vol.1

発行 嘉麻市教育委員会
福岡県嘉麻市大隈町733番地

2015年3月25日 発行

編集 生涯学習課 印刷 西部印刷